

# 東中学校だより

令和4年12月22日 第10号 文責 校長 下 村 治

○進んで学ぶ生徒 ○心豊かな生徒 ○身体をきたえる生徒

# 2 学期を振り返って

2 学期も明日でいよいよ終了となります。一番長い学期である今学期を振り返りたいと思います。 新型コロナウイルス感染症は収束したわけではありませんが、様々な社会活動が再開され、それととも に学校教育もできることから取り組み始めました。

まず、9月には1学年において泊を伴う体験活動を再開しました。かつて本校では1学年の3月にスキー教室を実施していましたが、コロナ禍でしばらく中止していました。今年度は体験活動の充実を図るために、名栗げんきプラザと周辺施設を利用しての林間学校(キャンプ)を実施しました。生徒同士の交流を深め、また望ましい集団作りにつながりました。2学年は、11月に体験活動として川越巡りを実施し、この体験を踏まえて、12月には2泊3日の京都・奈良への修学旅行を成功させました。

10月に実施した学校祭・合唱祭では、3年ぶりのPTAバザーを再開し、保護者の皆さんの多くの協力をいただきました。合唱祭ではどのクラスも練習の成果を十分に発揮しましたが、特に3年生の合唱は素晴らしく、あらためて最高学年の生徒が持つ力に感動しました。またこの日の午後には吹奏楽部の発表も再開し、全校生徒で鑑賞を楽しむことができました。

一方、昨年度中止となった新人戦は、本年度は実施されたものの、本校では 1 学年で感染症がまん延し、1 年生の多くが参加できないという状況になりました。また、感染症による学級閉鎖、学年閉鎖も昨年以上に起こり不安を感じた方もいると思います。しかし、このことに生徒たちは大きく動揺することなく、落ち着いた学校生活が送れていたと思います。これは何より大事なことだと思います。

1年の締めくくりとなる3学期に向けて、冬季休業日がよき充電期間となることを願います。

### 2 学年 修学旅行

12月11日(日)から2泊3日の日程で、2年生は京都・奈良方面への修学旅行を実施しました。修学旅行は、学校を離れいつもと違う環境の中で、見聞を広め、自然や文化などに親しむとともに、集団生活の在り方や公衆道徳などについて学ぶものです。

1 日目は奈良見学を行いました。東大寺の見学の後は、班ごとに見学地を訪ね、そこから自分たちの力で電車、地下鉄を乗り継ぎ、京都市内の宿泊先である旅館まで移動しました。2 日目、3 日目は事前に各班で立てた計画に従いタクシーで行動しました。

2 泊 3 日の期間中、実行委員を中心に各係担当が主体的に行動するとともに、全員の生徒がよく考えて行動し、生徒中心の修学旅行を実現させていました。1 日目より 2 日目、そして 3 日目と生徒の主体性は高まり、改めて生徒が持つ力の素晴らしさ感じました。大変有意義で素晴らしい修学旅行ができたと感じています。





【心温まる東中生徒のエピソード】

○道路を歩きながら、ごみ、吸殻を拾っている生徒がいました。

〇起床の音楽はなんと放送担当の リコーダー生演奏でした。

○靴の並べ方が素晴らしい。生徒が声をかけていました。





# 剣道部による、小学校出前授業 (小中連携の取組)

12月2日には、本校の三浦教諭と剣道部による小川小学校6年生への出前授業を実施しました。この授業では、剣道を通して日本の伝統文化を学ぶものでした。初めに三浦教諭から剣道の歴史などを学

び、続いて、剣道部生徒による稽古の様子を見学し、最後には小学生にも体験をしてもらいました。中学生のきびきびした動きが、小川小の体育館いっぱいに広がりました。

6年生は来年本校に入学してきます。 6年生にとっても、中学生にとっても来 年に向けた良いつながりができたと思 います。





#### 東中生徒の活躍(文化面)

- 〇第51回佐佐木信綱顕彰歌会 中学生の部 入賞 2年 「濡れた髪走り回って風を切る青いプールと髪乾くまで」
- 〇科学教育振興展覧会比企地区展

金賞(ときがわ議会議長賞)1年 「なぜ緑泥石片岩は石材に?」

銀賞 2年 「牛乳で作る環境にやさしいプラスチック」

銀賞 1年 「僕の住む町は昔海だった!」

〇児童生徒理科研究発表会(小川班)

優良 2年 「水に浮く食材の研究」

#### 冬休みの過ごし方

いよいよ明日から冬季休業日に入ります。休業期間中も規則正しい生活習慣と事故防止に留意しながら、有意義に過ごせるようにしましょう。

- ○新型コロナウイルス感染症の依然まん延は収まっていません。またインフルエンザの流行も心配です。 感染対策と規則正しい生活習慣を心がけましょう。体調が悪い時には自宅で休養しましょう。
- 〇家庭学習を計画的に行うようにしましょう。タブレット端末も持ち帰りますので有効に活用を!
- 〇インターネット、スマートフォンは家庭のルールのもと利用しましょう。ネットを通してのトラブルに 十分気をつけるとともに、他人を傷つけるような書き込みは絶対にやめましょう。
- 〇インターネットの動画視聴やゲーム利用などが長時間になり、生活リズムを崩すことのないようにしましょう。
- 〇犯罪の被害者にも加害者にも決してなってはいけません。犯罪に巻き込まれないよう、外出先、外出時間は注意しましょう。
- 〇外出時、不審な人に遭遇した場合には、逃げる、助けを呼ぶなど自分の身を守る行動をとりましょう。
- 〇年末年始は交通事故も増えます。交通事故防止 5 つの行動(もしかして・止まる・見る・待つ・確かめる)を守りましょう。
- ○悩みごとがある時には、自分一人で抱え込まず、誰かに相談しましょう。ただし、その弱みに付け込む 人もいるので、家の人、学校、友人、相談機関など信頼できる人に相談しましょう。